



「第8回全国医師ゴルフ選手権大会チャンピオン戦」に参加して

長岡赤十字病院 脳神経外科

高 尾 哲 郎

表題にありますのは、日本医師会、全国医師協同組合連合会の共催で行われる医師のゴルフ全国大会です。毎年、岐阜関カントリー倶楽部東コースで行われており、前日の練習ラウンドを経て2026年5月4日に本選が行われました。

新潟県選考会は昨年11月に紫雲ゴルフ倶楽部に行われ、優勝された志村英樹先生と共に、準優勝の私が代表として同大会チャンピオン戦に参加させていただきました。各都道府県代表が2人ずつ選出され、その合計スコアで団体戦、別に個人スコアで競います。

岐阜関カントリー倶楽部は、最近では2017年日本オープンゴルフ選手権や2009年日本女子プロゴルフ選手権が行われた名門です。6966 yard、PAR72（青ティーのコースレート74.2）の設定で、ホールインワン賞はボルボ XC60でした。

前々日に岐阜入りし、ヤーデージブック購入、YouTube などでの予習をホテルで行い、夜は岡田先生、山本先生、佐藤先生に焼肉でice breakingしていただきました。練習ラウンドを挟んで本選、私は大分県、愛媛県、東京都代表の先生方との組でした。ギャラリーはないものの、選手名コールや写真撮影もあり、県アマ予選や倶楽部対抗予選と同じ雰囲気で行われます。

私は上り3ホールで+6を叩くなど結果は93、スコア提出の78人中54位、代表を名乗るにはお恥ずかしいものでした。同組の選手達は82から87でホールアウトしており、いずれもゴルフIQの高い先輩方でした。新潟県チームは志村先生が86のtotal 179で、ゲーム成立の38チーム中21位でした。優勝はゴルフ部出身若手2人の兵庫県チーム157で、2位168と10打差以上でした。ベストグロス

76は同倶楽部メンバーの滋賀県代表の先生でした。

おそらく、兵庫県を負かすのはかなり困難で、来年以降は2位狙いが妥当だろうと志村先生のコメントでした。来年の代表を目指し、さらに精進したいと思います。

さて、今回の参戦旅行に際しては、「馬喰一代(焼肉)」 「Da Achu (ピザ)」 で同行いただいた先生方にご馳走になり(ポケットマネー)、「開化亭(中国料理)」にも伺いました。いずれも大変秀逸なお店で、このためだけに岐阜市へ行ってもいいと思うほどでした。志村先生には夜活動の基本についてご指導いただき、大変勉強になりました。

同行いただきました岡田潔先生、山本泰明先生、佐藤雄一郎先生、志村英樹先生、参加にあたり御高配いただいた堂前洋一郎先生と新潟県医師会の関係の方々に深く感謝申し上げます。大変楽しい旅行でしたが、あくまで新潟県代表なので、もし再度参加できました際にはさらに気を引き締めて上位に切り込みたいと考えています。今年の選考会への多数の参加をお待ちしております。



記念写真。一番右が筆者。